

「ウィーンの音楽を通して喜びを/ ウィーンの音楽と共に喜びを/」——エーリッヒ・シュヴァルツバウアー

ウィーン・モーツァルト少年合唱団

MOZART SÄNGERKNABEN, WIEN

指揮:エーリッヒ・シュヴァルツバウアー



美しい歌声にのせてやってくる少年

7/24 (日) 午後2時開演

たんば田園交響ホール

■主催 田園交響芸術祭実行委員会

兵庫県/篠山町/北摂・丹波の祭典実行委員会
多紀郡広域行政事務組合

プログラム

I. ウィーンからのあいさつ

- ハイドン : 「天地創造ミサ」より 弦の調べをあわせよ
「ネルソンミサ」より キリエ
モーツァルト : モテット「踊れ、喜べ、幸いな魂よ」より アレレヤ
歌劇「魔笛」より 三重唱
シューベルト : 生きる喜び
ブラームス : フルツ集「愛の歌」より
J.シュトラウス : 皇帝円舞曲

II. たのしいオペレッタ

- モーツァルト : 歌劇「バスティアンとバスティエンヌ」

III. 日本の歌とヨーロッパの歌 共演団体 (篠山少年少女合唱団)

- 日本の歌 : 夏の思い出、ソーラン節、ふるさと、赤とんぼ
ヨーロッパの名曲から

*都合により曲目の一部が変更になる事がありますからあらかじめご了承下さい。



●招聘・提供=■梶本音楽事務所
●後援=オーストリア共和国大使館

入場料 (全席指定)

- 大人 ¥3,000 (当日¥3,500) 中学生以上
小人 ¥2,000 (当日¥2,500) 幼児・小学生

〈前売場所・プレイガイド〉

たんば田園交響ホール ☎ (0795) 52-3600

●多紀郡内/各町公民館・農協支所 ●篠山町内/書店・楽器・レコード店

ウィーン・モーツァルト少年合唱団

モーツァルトを歌うために、そしてシュトラウスなどウィーンゆかりの音楽を歌うために作られたのが、この「モーツァルト少年合唱団」です。しかも結成の年といえますと、世界中がモーツァルト生誕二百年を祝っていた1956年で、モーツァルトゆかりの都市ウィーンに、この合唱団が誕生したのでした。

さて合唱団には産みの親がいました。それはエーリッヒ・シュヴァルツバウアー教授です。少し長い名前ですが、「シュバルツ」は「黒い」で、「バウアー」は「農夫」ですから、なんとなく親しみの持てる名前です。彼は、オーストリアのドナウ河沿いのイップスという所で生まれ、やがてウィーンで活躍するようになりました。前回の来日の時にその舞台姿を見た方は、なんて大きな人だろうと思われたに違いありません。身長190センチとかがいました。黒いアゴヒゲを蓄えておられる大の男となるとこわそうに思えますが、とてもにこやかで、心優しい、大きなおじさんという感じです。

さて、モーツァルト生誕二百年を記念して、ウィーンに結成されたこの合唱団は、メンバーが少年のことゆえ当然何年かたつと入れ替わりがあります。日本式にいて小学校の低学年くらいから中学生にかかる頃までのメンバーが多いのですが、入団してもすぐにステージに乗ることができないのはヨーロッパの合唱団ならどこでもそうです。どこかの国のように2〜3ヵ月練習に通って、ベートーヴェンの第9交響曲や宗教曲の大曲を歌わせてくれるところは、合唱に対する考えかたが全く異なります。

この合唱団の正規の団員はおおよそ30人で、その下に予備合唱団があり、そこに進むには一定の基礎訓練を経たあとでなければなりません。ですからやっと正団員になったときの少年たちの歌うことへの喜びと意欲は、たいへんなものなのです。

この合唱団がモーツァルト生誕の年の、本場ウィーンでの評判につづいて、さっそく翌年にはギリシャのアテ

ネのオペラでの、モーツァルトの「魔笛」の少年役として招きがかかりました。それ以来、地元ウィーンの国立歌劇場やフォルクス・オパーはもとより、ザルツブルグやグラーツ、さらにイギリスのコヴェント・ガーデン歌劇場などで、少年役のいるオペラ公演のときに、この合唱団の参加を得る機会がつづき、名声は国際的に高まりました。

すでにかなりの評価を勝ち得ていた1973年の初来日を聞いた方もおられましようが、その時はモーツァルトの名曲「アヴェ・ヴェルム・コルプス」とか、オペラ「バステアンとバステイエンヌ」をはじめ、スカラッティやベルゴレージといったイタリアのもの、そしてオーストリアやドイツ民謡を歌ったあと、ウィーンゆかりのシュトラウスのワルツとポルカで、まさに本場の味をいかせてくれました。

このコンサートでもうひとつ楽しめたことは、少年たちの服装がまるでモーツァルトの時代に戻ったかと思うような、優雅なロココふうのもので、銀色のカツラを全員がつけていたのです。(指揮者は燕尾服でしたが。)なおその時には古参の少年たちによる少数のテノールとバスが加えられていましたが、レパートリーの拡大のため、創立10年以降はこうするのが原則のようです。この点、「パリ木の十字架少年合唱団」なども、少年合唱団といってもテノールとバスがついているのと同じです。

さて、この「少年モーツァルト」たちの再来とでもいえるような「ウィーン・モーツァルト少年合唱団」が、3年ぶりにまた来日します。銀のカツラ、ヒダの胸飾り、金のフチ飾りつきの赤紫のビロードのシャツ、絹のシュスの半ズボンといった、ロココ衣裳で、まさにモーツァルトの声で歌われるモーツァルト、シュトラウス、オーストリア民謡のかずかずは、どんなに楽しく、素晴らしいことでしょう。

(菅野浩和・音楽評論家)

'88 田園交響芸術祭 自主公演ガイド

公 演 名	開 催 日	開演時間	友の会予約日	前売発売日	入 場 料 金
クラシック in 篠山 豊田喜代美とともに	8月6日	午後7時	5月26日	6月6日	前 2,000円 当 2,500円
紙ふうせんコンサート 愛と夢とこどもたち	8月12日	午後2時	6月2日	6月12日	大人 2,500円 小人 1,500円
第17回兵庫県児童合唱祭	8月26日	午後2時	6月16日	6月26日	500円
本條秀太郎民謡ショー ふるさとの心を歌う	9月18日	午後2時	7月8日	7月18日	前 3,000円 当 3,500円
ピッコロ演劇学校校外公演	10月16日	午後2時	8月6日	8月16日	1,000円

申込み先

たんば田園交響ホール

〒669-23 兵庫県多紀郡篠山町北新町41

TEL (0795) 52-3600